

武蔵野大学 通信教育部

2026(令和 8)年度 春入学
学生募集要項

科目等履修生

人間科学部 人間科学科

看護学コース

- ▶ 一般科目+専門科目
- ▶ 専門科目のみ

目次

出願にあたっての確認・了承事項.....	02
募集概要.....	03
事前の確認事項(学修環境等).....	05
出願手続きについて	08
入学資格.....	09
入学区分確認 フローチャート.....	11
入学区分.....	12
インターネット出願	15
入学選考料の納入.....	16
出願書類.....	17
「志望動機」の作成.....	18
出願書類の郵送	19
合格発表.....	19
入学手続き	19
学費	20
「見込」で出願した方の証明書提出について	21
本学指定様式	22
【様式】01 入学願書・誓約書	
【様式】02 学生(受講)証申込書	
【様式】09 身体等障害状況連絡票	
【様式】看-1 専修学校専門課程基礎資格証明書《看護学コース用》	
出願書類郵送用宛名ラベル	

出願にあたっての確認・了承事項

本学通信教育部への入学を希望する方は、以下の事項について必ず確認・了承のうえ出願してください。

01. 出願に虚偽の内容や不正行為が認められた場合には、合格・入学を取り消すことがあります。
02. 入学時点で本学の定める入学資格を満たしていることが確認できない場合は、入学を取り消すことがあります。
03. 一度提出された書類は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
04. 一度納入された入学選考料は、原則として返還いたしません。
05. 選考料は、本学が定める金額でのみ納入を受付けます。
06. 所定の期日までに必要な提出書類を提出しない、または選考料を納入しない場合は、出願を辞退したものとみなします。
07. 出願時の情報（提出書類や選考料等）は、所定の募集期間のみ有効です。理由の如何を問わず次期の募集期間に情報を持ち超すことはできません。
08. 本学指定様式は、当該年度の所定の募集期間のみ有効です。過年度の本学指定様式を利用することや、本要項の本学指定様式を次年度の出願時に利用することはできません。
09. 本学は、学校法人武蔵野大学個人情報保護方針に則って個人情報を取扱います。詳細については、本学通信教育部ホームページ(<https://dl.musashino-u.ac.jp/privacypolicy/>)をご確認ください。
10. 本学通信教育部に正科生として入学する場合、二重学籍を認めていません。出願時に正規の大学課程（大学院、短期大学を含む）に在籍する場合は、所定の期日までに他校を離籍（卒業・退学等）したことを証明する書類の提出が必要です。期日までに書類の提出がない、または入学後に二重学籍が発覚した場合は、入学を取り消すことがあります。なお、他校に科目等履修生として在籍する場合は、二重学籍には該当しません。
11. 本学通信教育部での学修には、インターネット接続環境を有したパソコンが必要です。
12. 次頁『04. 選考方法』に基づく選考結果にかかわらず、出願時に不適切な行為や言動（ハラスメント等）があった場合は、合否結果に影響する場合があります。
13. 合否結果に関する問い合わせには一切お答えいたしません。

その他、本要項の注意事項等を確認のうえ、手続きを進めてください。

募集概要

01. 3つの教育方針

本学通信教育部ホームページ(https://dl.musashino-u.ac.jp/academics/human_sciences/)をご確認ください。

02. 募集定員

入学区分	入学定員
科目等履修生	定員なし

※全専攻の合計。心理学専攻の人数枠は設けていません。

03. 出願スケジュール

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
インターネット出願開始日	10月8日(水)	11月7日(金)	12月25日(木)	2月2日(月)
インターネット出願締切日	11月2日(日)	12月16日(火)	1月25日(日)	3月8日(日)
出願書類受付期限 《17時必着》	11月4日(火)	12月18日(木)	1月27日(火)	3月9日(月)
合格発表日	11月26日(水) 10時	1月21日(水) 10時	2月18日(水) 10時	3月27日(金) 10時
入学手続期限	12月10日(水)	2月4日(水)	3月4日(水)	4月7日(火)

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です。

04. 受講期間

1年間(延長可能)。

在学中に申請することで、延長して受講することが可能です。受講期間を延長する場合は継続料等が必要です。

05. 選考方法

出願書類により書類選考を行います。試験はありません。

06. 目指せる学位

学士(看護学)

-----注意事項-----

- 学士(看護学)を取得するためには、大学改革支援・学位授与機構への学位申請が必要です。
- 本学の看護学コースを修了するのみでは、学位取得することはできません。

07. 大学改革支援・学位授与機構への学位申請について

学士(看護学)の学位を取得するためには、大学改革支援・学位授与機構へ学位申請し、試験と審査に合格しなくてはなりません。なお、学位申請によって取得できる「学士」の学位は、大学卒業と同等な公的称号となります。

-----注意事項-----

- 本学の看護学コースは、修了時に学位を授与するものではありません。本学卒業(学位授与)を希望される場合は、あわせて正科生として入学することをご検討ください。なお、本学の人間科学部人間科学科を卒業することで取得できる学士は「人間学」となります。
- 学位授与制度については、大学改革支援・学位授与機構ホームページの『新しい学士への途』を参考にしてください。

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構

URL <https://www.niad.ac.jp/>

TEL 042-307-1550

事前の確認事項(学修環境等)

01. 必要なパソコン環境

本学通信教育部では、WBT（通信教育システム）を利用して学修等を行います。

学修には、所定の仕様のパソコン、ソフトウェア、インターネット接続環境等が必要です。パソコンをお持ちでない方は購入するなどして準備してください。

詳細については、本学通信教育部ホームページ(https://dl.musashino-u.ac.jp/guide/wbt/pc_spec/)をご確認ください。

02. インターネット接続環境

- インターネット通信によってエクササイズ(小テスト)や単位認定試験を受験するために、1時間程度連続で接続しなければならないこともあります。その間途中で切断されることのない安定した通信環境が必要です。スムーズに学修を進めるためには光回線等の高速回線をご利用ください。
- コンテンツを視聴するための回線速度として、常時実測値で1.5Mbps を十分に上回る必要があります。ADSL 回線、無線LAN、回線を共有している他の設備がある場合、回線速度が低下し、視聴に影響を与えることがあります。実測値については、ご契約のプロバイダにご確認ください。

03. パソコンスキル

本学通信教育部では、本学キャンパス等で受講するスクーリングを除き、すべてパソコンとインターネット通信を利用して学修します。本学通信教育部への入学を希望する場合は、学修に必要なパソコンスキル（操作や設定等）は、ご自身で修得されることを前提とさせていただきます。なお、入学後に学修しながらスキルアップされる方もいます。

学修に必要と考えられるスキルを次に挙げますので参考にしてください。

- (1) インターネットの接続設定やブラウザの設定ができる。
- (2) インターネットでホームページを開き、WEB 上のファイルをダウンロードできる。
- (3) Eメールで添付ファイルを送受信でき、必要なソフトウェアをインストールできる。
- (4) ワードプロソフトで日本語入力ができ、指定のファイル形式で保存ができる（テキスト形式で保存等）。
- (5) Excel を使用して指定された関数による表計算ができ、表、グラフが描ける。
- (6) 圧縮ファイル(.lzh .zip 等)を解凍できる。
- (7) Zoom に関する操作ができる（Zoom に参加、カメラ ON/OFF、ミュート設定/解除等）。

04. 障害のある方の修学について

本学通信教育部では、障害のある学生等に対し合理的配慮を行い、教育研究活動および学生生活の支援を行っております。身体等の障害を有する方は、出願時に、【様式】09 身体等障害状況連絡票を提出してください。なお、提出していただいた書類は、合否結果に影響いたしません。

- 上記のご連絡に伴い、本学が必要と判断した場合は、本人およびその立場を代弁しうる出身校関係者との面談を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、面談内容は合否結果には影響いたしません。
- 教育機関等における「合理的配慮」とは、学生からの申請をもとに学生本人と大学による対話を通じて、個々の学生の状態・特性に応じた多様かつ個性が高いものであり、かつ大学および教職員にとって過重な負担にならない範囲で提供されるものです。
- 在学中に支援や配慮を希望する場合は、出願時の【様式】09 身体等障害状況連絡票とは別に、改めて申請が必要となります。詳細については、入学後に本学の案内に従ってください。なお、申請時には、『医師が作成した診断書』または『障害者手帳(所持している場合のみ)の写し』を提出していただきます。
- 修学についてはできる限り配慮しておりますが、以下事項等、大学に過重な負担を要するケースにおいては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 - (1) 点字または拡大文字の教材および音声に変えた教材(録音等)またはデータ化された教材の提供
 - (2) スクリーニング中の介助者(ノートテイク・手話通訳・移動補助等)の確保
 - (3) スクリーニング中の特別な机や椅子等の使用および持ち込み
 - (4) スクリーニング中の単位認定試験等における試験時間の延長および別室受験
 - (5) 大学備品の貸出し
 - (6) 学修時の特別対応

05. 海外在住者(日本人)の入学について

海外在住者(日本人)が入学を希望する場合は、出願時に日本国内の代理人住所および海外住所の登録手続きが必要です。なお、上記の事前の確認は合否結果に影響いたしません。

海外在住者の方が入学を希望する場合は、以下の期限までに通信教育事務課宛てにEメールでご連絡ください。

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
連絡期限	10月19日(日)	12月7日(日)	1月12日(月)	2月23日(月)
連絡先(Eメールアドレス)	mtsushin@musashino-u.ac.jp			
Eメール内容	件名:海外在住 出願事前申請 (1) 氏名 (2) 居住国名 (3) 希望する入学区分(専門科目+一般科目/専門科目のみ) (4) 希望するコース(看護学コース)			

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です。

- 上記のご連絡に伴い、本学から個別に確認等の連絡をすることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 海外から出願する場合は、提出書類は国内の代理人からの一括郵送をお願いします。「出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《裏》」に記載する住所は日本国内の代理人の住所を記入してください。

海外在住者の方が入学を希望する場合は、以下事項についてあらかじめ確認・了承のうえ出願してください。

- (1) 本学通信教育部での授業、案内等は日本語で行われるため、必要な日本語能力を有していること。
- (2) 学修に必要なパソコン環境およびインターネット接続環境があること。
- (3) 日本国内に入学手続および入学後の事務手続等を代行できる代理人がいること(本学通信教育部からの送付物はすべて日本国内の代理人へお届けします。送付物の海外への発送は対応していません)。
- (4) 入学時納入金を、入学手続期間内に日本円で振込できること。
- (5) スクーリング(実習を含む)は、日本国内(本学キャンパス等)で実施するため、これに出席できること。
- (6) 入学後の授業料等、学費を振替できる金融機関の口座が日本国内にあること(学費振替口座として、海外の金融機関はご利用できません)。

06. 外国籍の方の入学について

外国籍の方は、出願に関して以下をご確認ください。

- (1) 本学通信教育部での授業、案内等は日本語で行われるため、必要な日本語能力を有していること。
 - (2) 日本語が使用でき、学修に必要な環境を満たすパソコンを所有していること。
 - (3) 「出入国管理及び難民認定法」に基づき、入学および在学に支障のない在留資格を有すること。
- 本学への入学を理由としての「留学ビザ」や「就学ビザ」の取得はできません。

出願手続きについて

STEP 01

入学資格の確認



- 入学区分によって出願書類が異なります。
- 出願書類受付期間を確認の上、必要な書類は余裕を持って準備してください。

→ 9 ページへ

STEP 02

インターネット出願



- インターネット出願で登録しただけでは出願手続きは完了しません。
- インターネット出願を行うと受験番号が発行されます。

→ 15 ページへ

STEP 03

入学選考料の振込



- 入学選考料：10,000円
- 出願期間内に最寄りの金融機関(ネットバンク可)またはコンビニエンスストアのATMから本学指定振込口座へお振り込みください(別途振込手数料が必要です)。

→ 16 ページへ

STEP 04

出願書類の作成



- 出願書類の作成方法について詳細は 18 ページをご確認ください。

→ 17 ページへ

STEP 05

出願書類の郵送



- 出願書類は、インターネット出願時に発行される「出願受付票」とともに出願書類受付期間内に書類受付係へ郵送(簡易書留・必着)してください。

→ 19 ページへ

STEP 06

合格発表



- 合格発表日の10時に本学通信教育部ホームページ上で合格者の受験番号を発表します。

→ 19 ページへ

入学資格

01. 入学資格と入学資格を証明する書類

以下の(1)(2)のいずれかに該当する者

No.	入学資格
(1) 看護系短期大学卒業	3年制の看護系短期大学(修業年限が3年以上かつ卒業に必要な単位数が93単位以上であり、看護師資格を取得するための技能を養成する看護系短期大学)を卒業した者、または2026年3月卒業見込の者
(2) 看護系専修学校専門課程(専門学校)修了	以下(ア)～(エ)の要件をすべて満たす3年制の看護系専修学校専門課程(専門学校)を修了した者、または2026年3月修了見込の者で、高等学校卒業等、大学の入学資格を有する者 (ア) 修了時点で専修学校専門課程の認可を受けていること (イ) 修業年限が3年以上であること (ウ) 修了に必要な総授業時数が2,550単位時間以上 (単位制および通信制の学科においては、総単位数が93単位以上)であること (エ) 看護師資格を取得するための技能を養成する看護系専修学校専門課程(専門学校)であること

● 「専門科目のみ」を希望される方

上記の入学資格(1)(2)のいずれかを卒業・修了後に、大学等で15単位以上の単位(※)を修得している者

※以下のとおり、日本の法令に基づく大学等で修得した単位に限ります。なお、大学の別科で修得した単位、外国の学校で修得した単位は認められません。

- 4年制(6年制)大学の学生または科目等履修生として修得した単位
- 大学院の学生または科目等履修生として修得した単位
- 大学専攻科の単位
- 短期大学および高等専門学校の専攻科のうち、大学改革支援・学位授与機構が認定した専攻科(認定専攻科)の単位

-----注意事項-----

- (1) 専修学校制度発足(昭和51年1月)前の修了者は入学資格がありません。また、昭和51年以降の修了であっても、専修学校専門課程の認可を受けていない場合がありますので、出願前に出身校へご確認ください。
- (2) 定時制、夜間の看護系専門学校では、2年の課程を3年間かけて学んでいる場合がありますので、上記要件を満たすかについては、出願前に出身校へご確認ください。

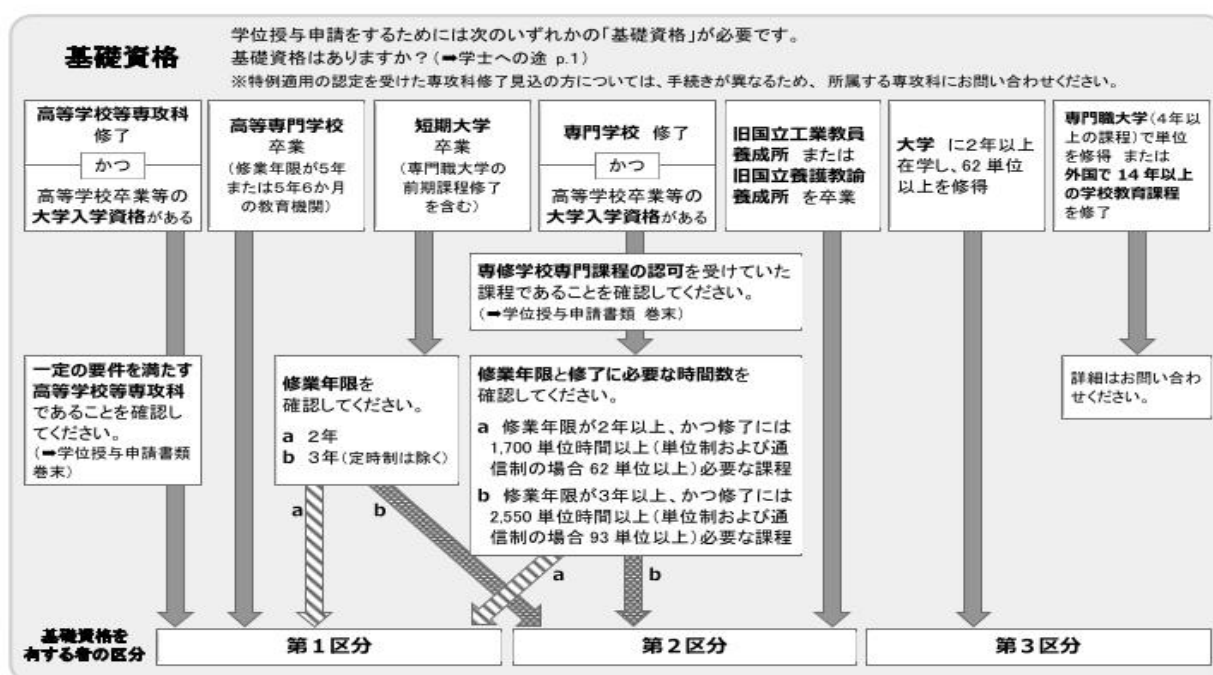
02. 大学改革支援・学位授与機構の定める基礎資格【第2区分】について

看護学コースは、大学改革支援・学位授与機構の学位授与制度を利用して、学士（看護学）の学位を取得するためのコースであり、大学改革支援・学位授与機構の定める基礎資格の【第2区分】を満たす方を対象としています。

-----注意事項-----

以下に該当する方は、入学資格を満たしていないため出願することができません。

- 看護系の各種学校を卒業した方
- 2年制課程の看護系短期大学や看護系専門学校を卒業した方
- 複数の学校を卒業し、合算して修業年限が計3年以上、総授業時間が計2,550時間以上の方



第2区分

看護学コース受講に必要な基礎資格を有する者の区分

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 『新しい学士への途』抜粋

URL : <https://www.niad.ac.jp/>

入学区分確認 フローチャート

①学歴の確認

准看護師を取得後、
専門学校(2年課程)を修
了している

日本の看護系専門学校
(3年課程※)を修了してい
る

日本の看護系短期大学
(3年課程)を卒業している

海外(日本以外)の看護学
校を修了している

本学看護学コースで「看護学士」取得
に必要な単位を修得することは出来ま
せん。

大学改革支援・学位授与機構へ基礎
資格の区分を確認してください。
本学看護学コースでは必要な単位を
取得できない可能性があります。

②その他(看護系学校以外)学歴の確認

看護系学校以外の学歴はない

看護系専門学校、または看護系短期大
学を卒業前または同時に大学等で15
単位以上を修得している

看護系専門学校、または看護系短期大
学を卒業後に大学等で15単位以上を
修得している

入学区分

02. 専門科目のみ(P12)

③取得を希望する学歴

4年制大学卒業の学歴のみ希望

学士(看護学)の学位取得のみ希望

4年制大学卒業、学士(看護学)の学
位どちらも取得を希望

看護学コースは「科目等履修生」
となります。
「正科生」の各専攻・専修への出
願をご検討ください。

入学区分

01. 専門科目＋一般科目
(P12)

入学区分

03. 正科生との同時入学
(P13)

正科生と看護学コース(科目等履修生)を
同時に出願(同時入学)

正科生と看護学コースを同時に入学した場合、
最短1年間で4年制大学卒業、学士(看護学)の学位取
得に必要な単位を修得することが可能です。
『同時入学』の募集要項はホームページからご確認ください。

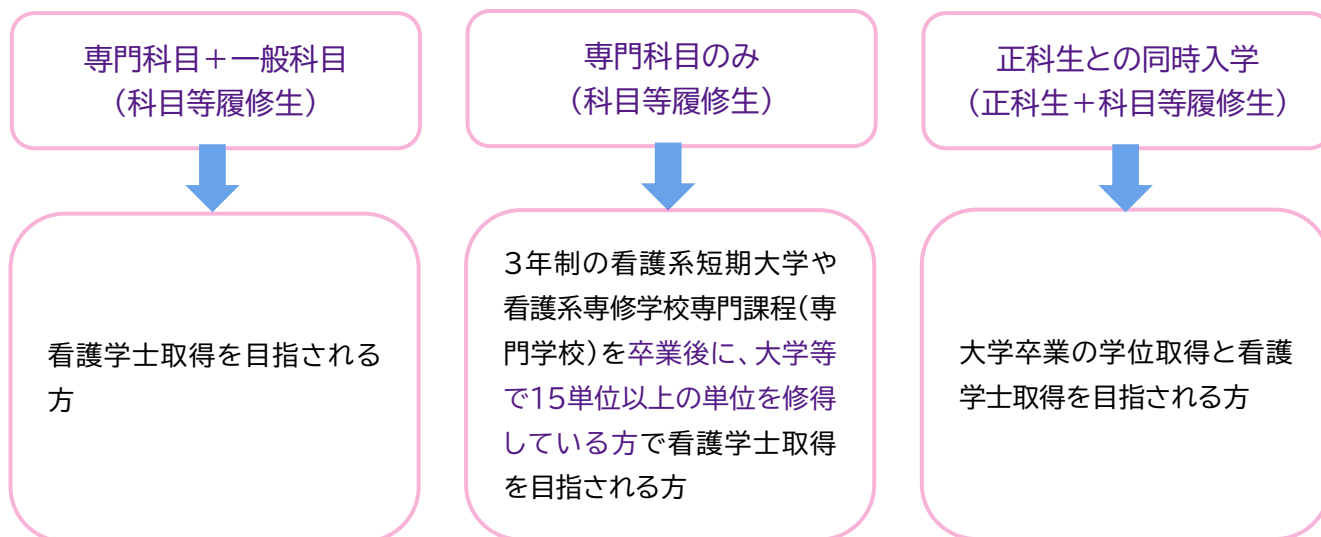
正科生に出願後、看護学コース(科目等履修生)へ出願
(例:春入学で正科生に出願→秋入学で看護学コースへ出願)

正科生と看護学コースの入学時期をずらすことで
仕事との両立をしやすいことが可能です。(P14)

※夜間、通信制の3年課程は含みません。

入学区分

看護学コースは、大学改革支援・学位授与機構の学位授与制度を利用して、看護学の学位申請に必要な単位（看護専門科目16単位＋一般科目15単位）以上を積み上げ、1年間本学に在籍した後に、大学改革支援・学位授与機構へ学位申請することを目指します。学歴や目的等により入学区分が異なりますので、以下を確認の上、出願してください。



01. 専門科目＋一般科目

対 象	3年制の看護系短期大学や看護系専修学校専門課程（専門学校）を卒業（見込）の方
-----	--

1年間本学に在籍し、大学改革支援・学位授与機構への学位申請に必要な31単位（看護専門科目16単位＋一般科目15単位）以上を修得します。

02. 専門科目のみ

対 象	3年制の看護系短期大学や看護系専修学校専門課程（専門学校）を卒業後に、大学等で15単位以上の単位を修得している方
-----	--

1年間本学に在籍し、看護専門科目16単位以上を修得することで、大学改革支援・学位授与機構へ学位申請することができます。なお、学位申請に必要な一般科目15単位以上は、3年制の看護系短期大学や看護系専修学校専門課程（専門学校）を卒業後に大学等で修得した15単位以上（※）を利用することができます。

※ 3年制の看護系短期大学や看護系専修学校専門課程（専門学校）を卒業した後に修得した単位に限ります。

3年制の看護系短期大学や看護系専修学校専門課程（専門学校）を卒業する前に修得した単位は利用できませんのでご注意ください。

03. 正科生との同時入学

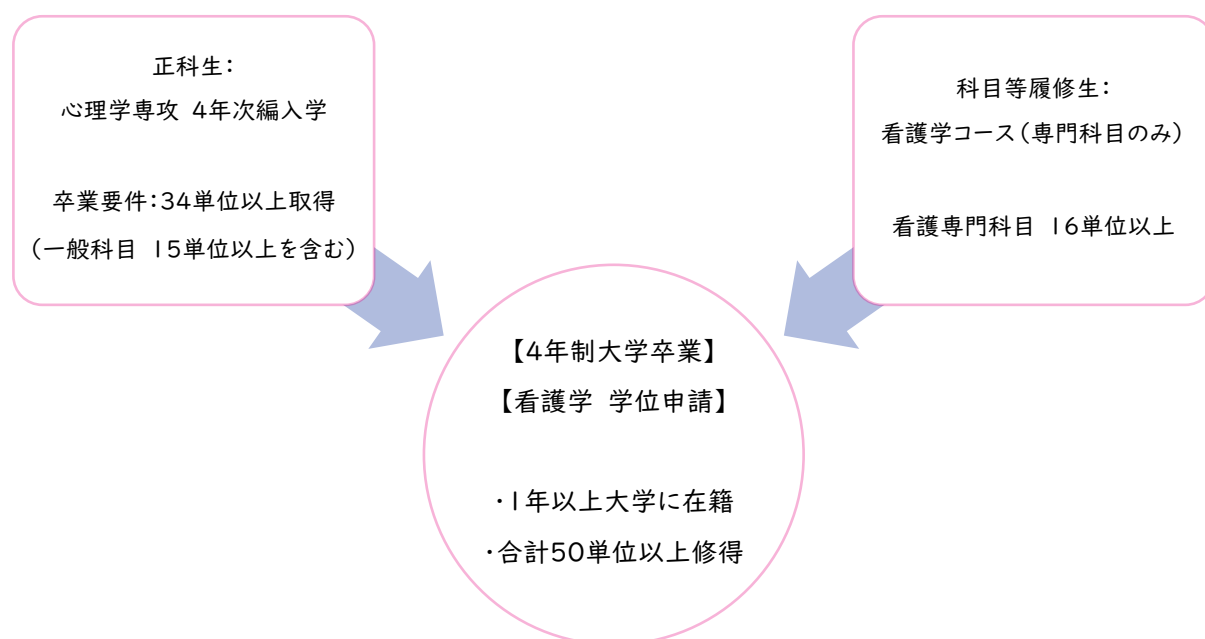
対 象

3年制の看護系短期大学や看護系専修学校専門課程（専門学校）を卒業（見込）の方で、本学通信教育部の正科生と同時入学される方

-----注意事項-----

- (1) 学位申請に必要な看護専門科目16単位以上を看護学コースで、一般科目15単位以上を正科生で修得します（学位申請に必要な一般科目は、本学通信教育部の正科生で修得した単位を申請時に利用します）。

【例】看護学コース(科目等履修生)と心理学専攻4年次編入学(正科生)を同時入学する場合



- (2) 正科生在学中に大学改革支援・学位授与機構への学位申請はできませんのでご注意ください。

各専攻・入学区分の卒業に必要な修得単位数は、本学通信教育部ホームページ掲載のカリキュラム表 (https://dl.musashino-u.ac.jp/academics/human_sciences/nursing/curriculum/) をご確認ください。

- (3) 一般的には、看護学士取得と大学卒業の学位取得を段階的に目指す場合よりも、同時入学で学修する場合の方が、より集中して学修に取り組む時間と姿勢が必要となります。

看護学コース(科目等履修生)と心理学専攻4年次編入学(正科生)を同時入学する場合

看護学士取得と大学卒業の学位取得には、看護専門科目(16単位以上)と、心理学専攻4年次編入学の卒業に必要な科目(34単位以上)の合計50単位以上の修得が必要です。

また、認定心理士申請資格の取得をご希望の場合は、看護専門科目(16単位以上)と、心理学専攻4年次編入学の卒業および認定心理士の申請に必要な科目(36単位以上)の合計52単位以上の修得が必要です。

-----注意事項-----

『看護学コース 同時入学』を希望される場合、出願手続きについて詳細は本学通信教育部ホームページに掲載している『看護学コース 同時入学』の募集要項 (https://dl.musashino-u.ac.jp/academics/human_sciences/nursing/admission/) をご確認ください。

04. 正科生と科目等履修生(看護学コース)の出願時期をずらす

出願時期をずらすことで同時入学に比べて就学期間が長くなるため、同時入学に比べて必要な単位の修得を比較的緩やかに進めることが可能です。

【例】受講期間を半年間ずらす場合

2026年									2027年									
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
心理学専攻																		学位申請
						看護学コース												

受講期間の詳細

- ① 2026年4月:2026年度春入学 正科生 心理学専攻 4年次編入学へ出願
- ② 2026年10月:2026年度秋入学 科目等履修生 看護学コース(専門科目のみ)へ出願
- ③ 2027年3月:正科生 心理学専攻 卒業
- ④ 2027年9月:科目等履修生 看護学コース(専門科目のみ)修了
- ⑤ 2027年10月:学位申請(最短の場合)

-----注意事項-----

- 受講期間をずらす場合、それぞれの出願期間に出願手続きをする必要があります。当該時期の募集要項に沿って出願の手続きを進めてください。証明書やその他の必要書類はそれぞれの出願で必要です。
- 正科生の出願手続きについて詳細は希望する専攻の募集要項をご確認ください。

インターネット出願

STEP 01. 出願準備

インターネット出願の前に、以下をご確認ください。

- 該当する入学資格(P09)について、事前にご確認ください。
- インターネット出願を行うパソコンをご準備ください。スマートフォンおよびタブレットは、画面が正しく表示されない場合がありますので、本学は動作保証をいたしません。詳細はこちら(P05)をご確認ください。

STEP 02. インターネット出願

インターネット出願期間中に以下、本学通信教育部ホームページから出願してください。

インターネット出願(大学)ページへ

-----注意事項-----

- インターネット出願手続き前に、上記ページの「インターネット出願見本」を参照してください。
- 過去に本学通信教育部(学部・院)へ入学金を納入して入学された方は、入学金3万円を免除します。「過去本学在学時の学籍番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を入力してください。
- 本学通信教育部からの送付物や連絡は、すべてインターネット出願時に登録された連絡先(住所・Eメールアドレス・電話番号など)に行いますので、入力内容に誤りがないかよく確認してください。内容相違により本学からの送付物や連絡が届かないことについて、本学は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 一度出願した入学区分(コース)からの変更はできません。出願完了後に変更希望がある場合は、出願期間内に「出願取消依頼メール」を送信してください。出願取消完了後、再度インターネット出願をしてください。

連絡先(Eメールアドレス)	mtsushin@musashino-u.ac.jp
Eメール内容	件名: インターネット出願取消 (1) 氏名 (2) 受験番号 (3) 取消理由

STEP 03. 出願受付票の印刷・提出

出願情報等を選択・入力後、「出願受付票」画面に進み、【出願受付票を PDF で保存する】ボタンをクリックし、保存してください。なお、出願完了後、出願受付票の PDF データは出願時に登録した「Eメールアドレス」に自動送信されます。

出願受付票の PDF データは印刷し、選考料の振込票(明細票)を貼付または添付のうえ、出願書類として提出(郵送・必着)してください。

入学選考料の納入

STEP 01. 入学選考料の納入(振込)

入学選考料について、出願書類の提出前までに最寄りの銀行、ゆうちょ銀行、信用金庫などの金融機関（インターネットバンキング可）またはコンビニエンスストアのATMから以下の本学指定口座へお振り込みください。

入学選考料	10,000円
-------	---------

[本学指定振込口座]

銀行	三菱UFJ銀行 吉祥寺駅前支店
口座	普通 1133957
名義	学校法人 武蔵野大学 ガク) ムサシノダイガク

-----注意事項-----

- 振込者の氏名は、必ず受験者本人の氏名にしてください。
- 振込手数料は受験者負担となります。
- 出願受付票には、「入学選考料」のほかに「学費(入学時納入金)」が記載されますが、**出願時には「入学選考料」のみを納入してください**。入学選考料は、本学が定める金額でのみ納入を受け付けます。金額に相違がある場合は、本学が定める金額で再度納入が必要となりますので、あらかじめご了承ください。
- 一度納入された入学選考料は、原則として返還いたしません。ただし、以下の(ア)～(ウ)に該当する場合は、入学選考料を返還します。入学選考料の返還を希望する場合は、通信教育事務課(042-468-3481)までご連絡ください。なお、返還に伴う手数料は受験者負担となります。

受付期間:2025年10月8日(水)～2026年3月23日(月)17:00

(ア) 入学選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合

(イ) 入学選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合

(ウ) 入学選考料を誤って二重に納入した場合

STEP 02. 納入の信憑書類の『出願受付票』への貼付・添付

入学選考料の納入の信憑書類をインターネット出願で印刷した『出願受付票』に貼付または添付のうえ、出願書類として提出(郵送・必着)してください。

金融機関 コンビニエンスストアのATM	「振込票(明細書)」を貼付
インターネットバンキング	振込日、振込金額、振込人氏名(受験者本人)、振込先口座情報(本学指定振込口座)が分かる画面を受験者自身で印刷し添付

-----注意事項-----

- 入学選考料の納入の信憑書類がなく、本学で納入の確認ができない場合は、出願の受付はできませんので、あらかじめご了承ください。

出願書類

01. 出願書類一覧

[●:提出必須]

書類名 (※1)		入学資格	
		(1)短大卒	(2)専門卒
① 入学資格を証明する書類 [以下、ア)～エ)の該当する書類] (※2)		●	●
ア)	成績証明書(単位修得証明書)	●	●
イ)	卒業(見込)証明書	●	—
ウ)	【様式】看-I 専修学校専門課程基礎資格証明書《看護学コース用》	—	●
エ)	3年制の看護系短期大学、または専修学校専門課程を卒業・修了後に単位修得した教育機関の「成績証明書」	●	●
		「専門科目のみ」で出願する場合	
② 志望動機		●	●
③ 出願受付票 (インターネット出願時に発行)		●	●
④ 【様式】01 入学願書・誓約書		●	●
⑤ 【様式】02 学生(受講)証申込書		●	●
⑥ 【様式】09 身体等障害状況連絡票		該当者のみ	
⑦ 戸籍抄本(原本) (※3)		該当者のみ	

※1 本学指定様式は[こちら\(P22\)](#)よりダウンロード・印刷をしてください。

※2 入学資格を証明する書類は、2025年4月1日以降に発行されたものに限り(コピー不可)。

※3 「成績証明書」が保存期間を過ぎたこと等により発行を受けられない場合 看護学コース修了後に大学改革支援・学位授与機構への学位申請ができない可能性があります。学位申請が 可能かどうか、出願前に大学改革支援・学位授与機構(042-307-1550)へお問い合わせください。なお、学位申請ができない場合、看護学コースへの出願はできません。

※4 「入学資格を証明する書類」に記載の氏名と、本学出願時の氏名が異なる場合は、「**戸籍抄本(原本)**」を提出してください。

-----注意事項-----

- 出願書類の「受験番号」欄には、**インターネット出願時に発行される受験番号**を記入してください。
- 一度提出された書類は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- 書類に不備・不足があった場合、出願が無効となる場合があります。
- 本学指定様式は、当該年度の所定の募集期間のみ有効です。過年度の本学指定様式を利用することや、本要項の本学指定様式を次年度の出願時に利用することはできません。

「志望動機」の作成

01. 作成要領

「志望動機」は、以下(1)～(4)をすべて満たす様式で作成してください。

- (1) パソコンで作成すること(手書き不可)
- (2) 志望動機の文章が800字程度であること
- (3) 文章が横書きになっていること
- (4) 書類提出時にA4縦(普通紙)で片面1ページで印刷されていること

-----注意事項-----

- 条件未充足の場合は、合否結果に影響する場合があります。
- 志望動機の作成に関する問い合わせには一切お答えいたしません。

02. 作成見本

1行目	コース名 受験番号(インターネット出願時に発行される受験番号)
2行目	氏名
3行目 (空白行)	
4行目 (タイトル)	志望動機
5行目 (空白行)	
6行目以降 (本文)	武蔵野大学通信教育部の看護学コースを志望する理由について、 800字程度で具体的に記載してください。
最終行	以上

作成イメージ

△△△△ ××××××
□□□□

志望動機

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○

以上

出願書類の郵送

出願書類は、A4角2封筒に出願書類郵送用宛名ラベル[表][裏] (P22よりダウンロード) を印刷し貼付の上、以下の出願書類受付期限までに郵送(簡易書留・必着)にて提出してください。

出願書類受付期限は、各回とも**17時必着**となります。

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
出願書類提出期限	11月4日(火) 《17時必着》	12月18日(木) 《17時必着》	1月27日(火) 《17時必着》	3月9日(月) 《17時必着》
提出先	〒150-8681 東京都渋谷郵便局留 武蔵野大学通信教育部 書類受付係			

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です。

-----注意事項-----

- 一度提出された書類は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- 出願書類受付期限までに提出された出願書類(不備がないもの)を本学が受け付けた時点で出願完了となります。
- 提出した出願書類に不備がある場合は、書類受付係(03-5468-1950)より連絡いたしますので、あらかじめご了承ください。
- 出願書類は、次回以降の出願区分に繰り越すことはできません。出願書類の提出(不備の解消を含む)が間に合わず、異なる出願区分で再度出願する場合は、改めて出願書類一式の提出が必要となります。

合格発表

以下の合格発表日に本学通信教育部ホームページで合格者の受験番号を発表します。

出願区分	第1回	第2回	第3回	第4回
合格発表日	11月26日(水)10時	1月21日(水)10時	2月18日(水)10時	3月27日(金)10時
本学ホームページ	https://dl.musashino-u.ac.jp/admission/result/			

上記スケジュールは、12月までは2025年、1月以降は2026年です

-----注意事項-----

- 可否結果に関する問い合わせには理由の如何を問わず一切お答えいたしません。

入学手続き

合格者には、合格発表日の翌々日を目安に、以下の入学手続き書類を出願時に登録された住所へ送付します。

- (1) 入学手続きのご案内
- (2) 合格通知書 兼 入学時納入金振込用紙(本学所定振込用紙)

送付物の案内に沿って、入学手続きを行ってください。詳細については、本学通信教育部ホームページ(<https://dl.musashino-u.ac.jp/admission/procedure/>)をご確認ください。

学費

01. 学費

● 専門科目＋一般科目

入学金	補助教材費	専門科目	一般科目	合計
30,000円	10,000円	80,000円	70,000円	190,000円

● 専門科目のみ

入学金	補助教材費	専門科目	一般科目	合計
30,000円	10,000円	80,000円	—	120,000円

※スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、入学後に別途受講料の納入が必要です。

02. 受講を延長する場合

履修継続料	補助教材費	合計(年額)
50,000円	10,000円	60,000円

※テキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。

03. 過去に本学通信教育部(学部・院)へ入学金を納入して入学された方

入学金3万円を免除します。なお、2009(平成21)年度に科目等履修生(一般)を受講開始した方、科目等履修生ショートプログラム受講者、および大学院科目等履修生は入学金を納入していませんので、入学金は免除されません。以下の(1)(2)をすべて行ってください。

- (1) インターネット出願時に、「過去本学在学時の学籍番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を入力する。
- (2) 出願書類提出時に、『【様式】01 入学願書・誓約書』の「本学在籍時学籍(受講)番号」欄へ在籍時の学籍(受講)番号を記入する。

04. スクーリング／メディア授業受講料 [入学後に必要な諸経費]

スクーリングやメディア授業を受講する場合は、入学後に別途申込みと受講料の納入が必要です。

受講料の詳細については、本学通信教育部ホームページ掲載のカリキュラム表をご確認ください。

「見込」で出願した方の証明書提出について

「見込」証明書で出願した方が本学通信教育部に合格し入学する場合は、入学後に「見込ではない」証明書の提出が必要となります。「見込」で出願した方は、以下の提出期限までに、「入学後に提出する証明書」を提出してください。

提出期限	2026年4月30日（木）
連絡先	〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20 武蔵野大学 通信教育事務課

出願時に「見込」で提出した証明書	入学後に提出する証明書
卒業見込証明書	卒業証明書
【様式】看一 専修学校専門課程基礎資格証明書《看護学コース用》	修了証明書（卒業証明書）

-----注意事項-----

- 提出期限までに書類が到着していない場合は、入学を取り消すことがあります。
- 提出された書類について、入学時点で本学の定める入学資格を満たしていることが確認できない場合は、入学を取り消すことがあります。
- 提出状況について、本学から個別にご連絡することがありますのであらかじめご了承ください。

本学指定様式

本学指定様式を以下よりダウンロード（PDF または Excel）して、A4サイズ（タテ向き）に印刷してください。

または、次頁以降に掲載の本学指定様式をA4サイズ（タテ向き）に印刷してください。

「出願書類」は入学区分、入学資格等により異なります。

必要な「出願書類」については、必ず [17 ページ](#)を確認の上、準備してください。

書類名	ダウンロード		
	PDF	Excel	記入見本
【様式】01 入学願書・誓約書			
【様式】02 学生（受講）証申込書			
【様式】09 身体等障害状況連絡票			-
【様式】看-1 専修学校専門課程基礎資格証明書《看護学コース用》			

出願書類郵送用宛名ラベル

A4サイズ（タテ向き）に印刷の上、必要事項を記入してA4角2封筒の表面・裏面に貼り付けてください。

封筒貼付	書類名	PDF ダウンロード
表面	出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《表》	
裏面	出願書類郵送用宛名ラベル封筒貼付《裏》	

入学願書・誓約書

必要項目を全て記入してください。(記入日) 西暦 年 月 日

出願する区分に☑を記入してください。

専攻・専修・コース	正科生										科目等履修生				
心理学専攻	☐ 1年次入学		☐ 3年次編入学		☐ 4年次編入学		☐								
	(正科生のみ、いずれか1つのコースに☑を記入)														
	☐ スタンダード心理学コース		☐ 臨床発達心理コース												
	☐ 看護・医療心理コース		☐ カウンセリングコース												
	☐ 産業カウンセリング／キャリア・コンサルティングコース														
仏教学専攻	☐ 1年次入学		☐ 3年次編入学				☐		☐						
社会福祉専攻	☐ 1年次入学		☐ 3年次編入学		☐ 4年次編入学		☐		☐						
看護学コース											☐ 専門科目＋一般科目				
											☐ 専門科目のみ				
											☐ 正科生との同時入学				
本願寺派教師資格コース															
小学校専修	☐ 1年次入学		☐ 2年次編入学				☐		☐						
国語科専修	☐ 1年次入学		☐ 2年次編入学				☐		☐						
英語科専修	☐ 1年次入学		☐ 2年次編入学				☐		☐						
本学在籍時 学籍(受講)番号	(該当者のみ) 本学通信教育部在籍者(過去在籍者含む)は入学金を免除します										写真貼付 (縦4cm×横3cm) カラー 3か月以内に撮影 したもの 写真裏面に 受験番号・氏名を 記入してください				
受験番号	0	2	6												
受験番号(同時入学用) (同時入学の方のみ記入)	0	2	6												
フリガナ	(セイ)					(メイ)									
氏 名	(姓)					(名)									
居 住 地(いずれかに☑)	☐ 日本国内		☐ 海外		国名()										
性 別(いずれかに☑)	☐ 男		☐ 女		生年月日	西暦	年	月	日						
保証人 (独立の生計を立てている 方以外は記入)	保証人は、その学生の在学中に生じた事項について責任を負うものとします。														
	氏名				続柄		連絡先(電話番号)								
学 歴 (高等学校卒業から最終学歴まで記入、通信制の場合☑を記入)						通信制	卒業等年月(西暦)(いずれかに○)								
高等学校						☐	年	月	卒業・卒業見込 合格・合格見込						
						☐	年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込						
						☐	年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込						
						☐	年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込						
						☐	年	月	卒業・卒業見込 退学・退学見込						
誓 約 書															
入学願書の事項に相違ないことを誓います。また、別紙の「出願にあたっての確認・了承事項」について確認・了承のうえ出願いたします。 貴学の入学許可を受けただうえは、貴学の建学の精神に則り、学則及び諸規程を固く守り、勉学に精励し、構内の備品等を破損・汚損せず、学生の本分に反しないことを誓約します。また、別紙記載の「学費」について期日までに納入し、在学中のスクーリング受講にあたっては「スクーリング受講時の健康管理」の内容を理解し、自己の責任において健康を管理することを誓います。															
氏名(自署) _____															

出願にあたっての確認・了承事項

- (1) 出願に虚偽の内容や不正行為が認められた場合には、合格・入学を取り消すことがあります。
- (2) 入学時点で大学の定める入学資格を満たしていることが確認できない場合は、入学を取り消すことがあります。
- (3) 一度提出された書類は、理由の如何を問わず一切返却いたしません。
- (4) 一度納入された入学選考料は、原則として返還いたしません。
- (5) 選考料は、大学が定める金額でのみ納入を受付けます。
- (6) 所定の期日までに必要な提出書類を提出しない、または選考料を納入しない場合は、出願を辞退したものとみなします。
- (7) 出願時の情報(提出書類や選考料等)は、所定の募集期間のみ有効です。理由の如何を問わず次期の募集期間に情報を持ち超すことはできません。
- (8) 大学指定様式は、当該年度の所定の募集期間のみ有効です。過年度の大学指定様式を利用することや、本要項の大学指定様式を次年度の出願時に利用することはできません。
- (9) 出願時にいただいた個人情報、学校法人武蔵野大学個人情報保護方針に則って取扱います。
詳細については、大学通信教育部ホームページ(<https://dl.musashino-u.ac.jp/privacypolicy/>)をご確認ください。
- (10) 大学通信教育部に正科生として入学する場合、二重学籍を認めていません。出願時に正規の大学課程(大学院、短期大学を含む)に在籍する場合は、所定の期日までに他校を離籍(卒業・退学等)したことを証明する書類の提出が必要です。
期日までに書類の提出がない、または入学後に二重学籍が発覚した場合は、入学を取り消すことがあります。
- (11) 大学通信教育部での学修には、インターネット接続環境を有したパソコンが必要です。
- (12) 募集要項に記載の選考方法に基づく選考結果にかかわらず、出願時に不適切な行為や言動(ハラスメント等)があった場合は、可否結果に影響する場合があります。
- (13) 可否結果に関する問い合わせには一切お答えいたしません。

学費

入学時納入金の納入は入学手続時に、学費の納入は2月中旬の学年更新(履修登録)時に行います(一括納入)。
経済事情等の変化によって必要がある場合は、学費を改定することがあります。

正科生(春入学)

入学区分	年度	入学金	編入料	授業料	補助教材費	留年料	合計
1年次入学	2026年度	30,000円	－	170,000円	10,000円	－	210,000円
	2027年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2028年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2029年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2030年度以降	－	－	－	10,000円	60,000円	70,000円
2年次編入学	2026年度	30,000円	10,000円	170,000円	10,000円	－	220,000円
	2027年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2028年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2029年度以降	－	－	－	10,000円	60,000円	70,000円
3年次編入学	2026年度	30,000円	20,000円	170,000円	10,000円	－	230,000円
	2027年度	－	－	170,000円	10,000円	－	180,000円
	2028年度以降	－	－	－	10,000円	60,000円	70,000円
4年次編入学	2026年度	30,000円	30,000円	170,000円	10,000円	－	240,000円
	2027年度以降	－	－	－	10,000円	60,000円	70,000円

太枠箇所は2026年度春入学の入学時納入金です。

授業料にはテキスト代／添削指導料／単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。

スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です。

実習や卒業研究を受講する場合は、別途、社会福祉実習に係る実習登録費及び実習委託費、教育実習費、介護等体験費用、卒業研究指導料の納入が必要です。

休学期間は1年単位(4月1日～3月31日)で通算して2年までです。また在籍料(年額20,000円)の納入が必要です。

留年時にテキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。

在籍年限が満期となる年度は、留年料及び補助教材費が半額になります。

科目等履修生(春入学)

区分		入学金(登録料)	履修料		補助教材費	合計
看護学コース(1年分)	専門科目＋一般科目 ※1	30,000円	看護専門科目	80,000円	10,000円	190,000円
			一般科目	70,000円		
	専門科目のみ ※2	30,000円	看護専門科目	80,000円	10,000円	120,000円
正科生との同時入学		－	看護専門科目	80,000円	－	80,000円
本願寺派教師資格コース(1年分)		30,000円	150,000円 ※3		10,000円	190,000円
一般(1年分)		30,000円	7,000円×単位数		10,000円	履修科目の単位数により異なる

※1 3年制かつ看護系の専門学校または短期大学を卒業(見込)の場合

※2 3年制かつ看護系の専門学校または短期大学を卒業後、大学等で15単位以上を修得(見込)の場合

※3 履修料には、スクーリングおよびメディア授業受講料を含みます(1年半の間のみ)

上表は2026年度春入学の入学時納入金です。

履修料にはテキスト代／添削指導料／単位認定試験料が、補助教材費には WEB 上で使用する各科目のスタディガイド等が含まれます。

スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です(本願寺派教師資格コースを除く)。

履修継続を希望する場合の納入金額は以下のとおりです。

区分	履修継続時期 ※1	履修継続料	補助教材費	合計
看護学コース	入学から1年後(1年分)	50,000円	10,000円	60,000円
本願寺派教師資格コース	入学から1年後(1年分)	50,000円	10,000円	60,000円
一般	入学から1年後(1年分)	7,000円×単位数	10,000円	履修科目の単位数により異なる

テキストが変更された場合は、お買い求めいただくことがあります。スクーリングおよびメディア授業を受講する場合は、別途受講料の納入が必要です。

スクーリング受講時等の健康管理

下記に該当する場合、または本学がスクーリングを受講できない健康状態であると判断した場合はスクーリングを受講することができません。

- (1) 誓約書の提出が無く、自己の責任において健康を管理できない場合。
- (2) スクーリング受講にあたって、本誓約書の記載内容に変更が生じ、その連絡を怠った場合。
- (3) 学校保健安全法施行規則第18条に定める伝染病に感染した場合。
- (4) その他、自己の責任において健康を管理することができない、または他の学生の影響を及ぼす健康状態であると、本学が判断した場合。

【参考】学校保健安全法施行規則（抜粋） 第三章 感染症の予防 (感染症の種類) 第十八条 学校において予防すべき伝染病の種類は、次のとおりとする。 一 第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、バスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)及び特定鳥インフルエンザ(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第百十四号)第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。次号及び第十九条第二号イにおいて同じ。) 二 第二種 インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く。)、百日咳せき、麻しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。次条第二号チにおいて同じ。)、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎 三 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症 2 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第六条第七項から第九項までに規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症は、前項の規定にかかわらず、第一種の感染症とみなす。

学生(受講)証申込書

(記入日) 西暦 年 月 日

受験生本人が黒太枠内の項目を全て記入してください。

受験番号	0	2	6								写真貼付 (縦4cm×横3cm) カラー 3か月以内に撮影したものの 写真裏面に 受験番号・氏名を記入してください		
受験番号 (同時入学用)	0	2	6										
生年月日 ※	西暦						年			月			日
フリガナ	(セイ)					(メイ)							
氏 名	(姓)					(名)							

※ 生年月日の月日が1桁の場合は、頭に「0」を記入してください。

個人情報の取扱いについて

出願時にいただいた個人情報は本学の個人情報保護方針に則り、入学に関する連絡・諸手続ならびに本学の入学者選抜等に関する情報通知、及び個人を特定されない方法での統計的集計に使用いたします。

申込書作成時の注意事項

1. 受験番号(同時入学用)については、正科生と科目等履修生の同時入学にて出願した方のみ記入してください。
2. 写真は、正面上半身、脱帽、背景なしで3か月以内に撮影したものを利用してください。

身体等障害状況連絡票（該当者のみ・部外秘）

必要事項を記入の上、該当する項目(太枠)にチェックをしてください。西暦 年 月 日 現在

フリガナ			受験番号							
氏 名			性 別	☐	男	☐	女			
			生年月日	年		月	日			
住 所	〒 — TEL — —									
出身学校	備考:									
障害者手帳	有 無 : ☐ 無 ☐ 有 → (種 級 歳より) → (障害名:)									
障害状況	裏面区分を参考に選択(複数可): ☐ 視覚障害 ☐ 聴覚障害 ☐ 肢体不自由 ☐ 発達障害									
障害部位	部 位 :	☐ 視覚機能	☐ 聴覚機能	☐ 発語機能	☐ 体幹機能					
	☐ 四肢麻痺	☐ 上肢麻痺のみ → (☐ 右 ☐ 左 ☐ 両)	☐ 下肢麻痺のみ → (☐ 右 ☐ 左 ☐ 両)							
	☐ 内部	☐ 胸部	☐ 内臓等							
	病 名 等 : ()									
運動機能障害	座 位 :	☐ 可 ☐ 不可	座位による静止状態:		☐ 可	☐ 不可				
	歩 行 :	☐ 自立歩行可 → (☐ 補装具無	☐ 杖	☐ クラッチ)						
		☐ 介助必要	☐ 車椅子	☐ 手動	☐ 自動					
	排 便 :	☐ 自分で可能	☐ 介助必要							
	食 事 :	☐ 自分で可能	☐ 介助必要							
	筆 記 :	☐ 自筆可能	☐ 代筆必要							
	☐ ワープロ	☐ 点字	☐ 拡大文字・枠での教材必要							
	そ の 他 : ()									
視覚機能障害	状 況 :	☐ 軽度弱視	☐ 強度弱視	☐ 点字による教育を受けている						
	そ の 他 : ()									
聴覚機能障害	補聴器:	☐ 無 ☐ 使用								
	状 況 :	☐ 軽度難聴	☐ 中等度難聴	☐ 高度難聴	☐ 聾に近い難聴					
	そ の 他 : ()									
言語機能障害	状 況 :	(発語に対し、一般的に聞く側として)								
	☐ やや聞き取りにくい	意味はわかる	☐ 聞き取り困難							
	そ の 他 : ()									
発達障害	診 断 名 :	☐ 自閉症、アスペルガー症候群を含む広汎性発達障害(自閉症スペクトラム)								
		☐ 学習障害(限局性学習障害)								
		☐ 注意欠陥多動性障害(注意欠如・多動性障害)								
		☐ その他の発達障害()								
	状 況 :	☐ 先天性	☐ 後天性	歳より)						
	程 度 :	☐ 軽度	☐ 中度	☐ 重度						
精神障害	診 断 名 :	()								
	程 度 :	☐ 軽度	☐ 中度	☐ 重度						
自己管理	状 況 :	(内臓機能障害・神経系の障害・難病等)								
	☐ 充分可能	☐ 時々不可能な時あり	☐ 管理不可能な時が多い							
服薬・通院	状 況 :	☐ 状況に応じて服薬								
	☐ 透析中(週 回)	☐ 常時服薬(定期的)	☐ 服薬なし							
	☐ 通院中(月 回)									
現 況	学生生活(登下校・授業等)及び日常生活(歩行・会話・食事・排便・治療方法・合併症等)についての状況・配慮・介助等について記入してください。									
	現在の職業:									
記入者名			本人との関係							

表面「発達障害」「精神障害」の程度について、該当する程度を以下を参考に表面項目欄にチェックをしてください。

程度	障害の程度
重度	日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの
中度	日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの
軽度	日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

表面「障害状況」について、該当する区分を表面項目欄にチェックをしてください。

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの、又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発達障害	発達障害(自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害)を有するために日常生活又は、社会生活に制限を受けるもの

専修学校専門課程 基礎資格証明書

《看護学コース用》

武蔵野大学学長 殿

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
氏名 (在学時氏名)						

上記の者は、下記の課程を修了又は修了見込であることを証明します。

記

該当する項目に☑をご記入ください。

学校名 (在学時名称)	学校	専門課程	科	☐ 通信制
専修学校 専門課程 設置認可	西暦	年	月	学校の設置認可日ではなく、専門課程としての認可日を記入してください。
現校名または 事務移管先	☐ 変更 ☐ 閉校	年月日	西暦	年 月 日
入学年月日	西暦	年	月	日 入学
修了年月日	西暦	年	月	日 ☐ 修了 ☐ 修了見込 ☐ その他 ()
修業年限※	いずれかに☑を記入してください。 ☐ 3年課程 ☐ 4年課程 ※修業年限:学校の教育課程において定められる標準的な教育の期間です。 定時制、夜間の専門学校で、2年の課程を3年間かけて学んでいる場合は発行不可となります。			
休学期間	いずれかに☑を記入してください。 ありの場合、以下期間を記入してください。 ☐ 休学期間あり ☐ 休学期間なし			
	自	西暦	年	月 日 至 西暦

上記の課程は上記の者が修了した当時、学校教育法(昭和22年法律第26号)第125条に掲げられた専修学校専門課程(上記の者が上記課程に在学している間に当該課程が専修学校専門課程の認可を受けた場合、当該認定前の課程における修業年限および修了に必要な総授業時間数は、文部科学省の定める基準を満たしている課程)であり、

修業年限が3年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が2,550単位時間以上(単位制及び通信制の学科においては、修了に必要な総単位数が93単位以上)の課程である。

西暦 年 月 日

学校所在地

学校名

学校長名

担当者TEL

公印

本証明書は、申込者自身が作成するものではありません。

証明書発行担当者様へ

本証明書は、専修学校専門課程を修了された方が、本学の看護学コースへ出願する際に必要となる様式です。

- (1) 専修学校制度創設(昭和51年1月)前の修了者は、専修学校専門課程修了者でないため、この証明書を発行できない旨を請求者へご説明ください。
- (2) 本証明書の請求者が修了した以降に専修学校専門課程としての認可を受けた等の場合は、専修学校専門課程修了者でないため、この証明書を発行できない旨を請求者へご説明ください。
- (3) 本証明書記載内容に該当する3年課程または4年課程の専門学校を卒業している場合のみ発行可能です。2年課程の場合、本証明書の発行は不可となりますのでご注意ください。

本証明書に関する問い合わせ先

武蔵野大学通信教育事務課 入学選考担当

TEL. 042-468-3481



※ 封筒の[表面]に貼付してください

〒150-8681
東京都渋谷郵便局留

武蔵野大学通信教育部 書類受付係

簡易書留

※郵便局使用欄(書留番号)

【出願書類在中】

出願する区分に☑を記入してください。

心理学専攻	☐ 1年次入学	☐ 3年次編入学	☐ 4年次編入学	☐ 科目等履修生
仏教学専攻	☐ 1年次入学	☐ 3年次編入学		☐ 科目等履修生
社会福祉専攻	☐ 1年次入学	☐ 3年次編入学	☐ 4年次編入学	☐ 科目等履修生
看護学コース	☐ 専門科目＋一般科目			
	☐ 専門科目のみ			
	☐ 正科生との同時入学			
本願寺派教師資格コース	☐ 科目等履修生			
小学校専修	☐ 1年次入学	☐ 2年次編入学		☐ 科目等履修生
国語科専修	☐ 1年次入学	☐ 2年次編入学		☐ 科目等履修生
英語科専修	☐ 1年次入学	☐ 2年次編入学		☐ 科目等履修生

受験番号								
受験番号 (同時入学用)								
フリガナ								
氏名								
住所	〒 - 都府県市 区郡 TEL. ()							

※ 封筒の[裏面]に貼付してください

出願書類について

出願書類に不備がないか、太枠内をチェック(✓)してください。

●:提出必須(全員) ◎:提出必須(社会福祉専攻のみ) ○:該当者(社会福祉専攻のみ) ◆:提出必須(教育学部のみ)

書類名	正科生				科目等履修生			志願者 チェック欄
	1年次 入学	2年次 編入学	3年次 編入学	4年次 編入学	看護学 コース	本願寺派 教師資格 コース	一 般	
① 入学資格を証明する書類	下表参照							-
② 志望動機	●	●	●	●	●	●	●	☐
③ 出願受付票	●	●	●	●	●	●	●	☐
④【様式】01 入学願書・誓約書	●	●	●	●	●	●	●	☐
⑤【様式】02 学生(受講)証申込書	●	●	●	●	●	●	●	☐
⑥【様式】03 オンラインによる入学者選抜に関する誓約書	◆	◆						☐
⑦【様式】福-1 実務経験証明書	○		○	◎				☐
⑧【様式】福-2 実務経験申請書	○		○	◎				☐
⑨【様式】福-3 施設長推薦状	○		○	○				☐
⑩ 戸籍抄本(原本)	『①入学資格を証明する書類』に記載された氏名が異なる方(該当者のみ)							☐
⑪【様式】09 身体等障害状況連絡票	身体等の障害を有する方(該当者のみ)							☐

『① 入学資格を証明する書類』について

太枠内の【同封している書類】にチェック(✓)してください。

入学区分		学歴	書類名	志願者 チェック欄
正 科 生	1年次入学	高校卒業	卒業(見込)証明書、または調査書	☐
		高卒認定試験(旧大検)	合格(見込)証明書	☐
		その他	書類名:	☐
	2年次編入学 3年次編入学 4年次編入学	大学卒業	卒業(見込)証明書	☐
		大学中退	成績証明書と【様式】13 在籍期間(見込)証明書	☐
		短大卒業(2年次・3年次編入学)	卒業証明書	☐
		短大卒業(4年次編入学)	成績証明書と卒業(見込)証明書	☐
		専門学校修了	成績証明書と【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》	☐
		その他	書類名:	☐
同時 入学	正科生 + 看護学コース	専門学校修了	成績証明書と【様式】看-1 専修学校専門課程基礎資格証明書《看護学コース用》	☐
		短大卒業	成績証明書と卒業(見込)証明書	☐
科目等 履修生	看護学コース	専門学校修了	成績証明書と【様式】看-1 専修学校専門課程基礎資格証明書《看護学コース用》	☐
		短大卒業	成績証明書と卒業(見込)証明書	☐
	本願寺派 教師資格コース 一般	高校卒業	卒業(見込)証明書、または調査書	☐
		短大卒業	成績証明書と卒業(見込)証明書	☐
		大学卒業	卒業(見込)証明書、または調査書	☐
		大学中退	成績証明書と【様式】13 在籍期間(見込)証明書	☐
		専門学校修了	成績証明書と【様式】11 専修学校専門課程基礎資格証明書《編入学用》	☐
		その他	書類名:	☐

- 個人情報の取り扱いについて

本学は、学校法人武蔵野大学個人情報保護方針に則って個人情報を取扱います。
詳細については、本学通信教育部ホームページをご確認ください。

<https://dl.musashino-u.ac.jp/privacypolicy/>

武蔵野大学大学院 通信教育事務課

〒202-8585 東京都西東京市新町 1-1-20

TEL 042-468-3482

E-Mail mtsushin@musashino-u.ac.jp

URL <https://dl.musashino-u.ac.jp/>